

Housing topics 満足の住まいQ&A

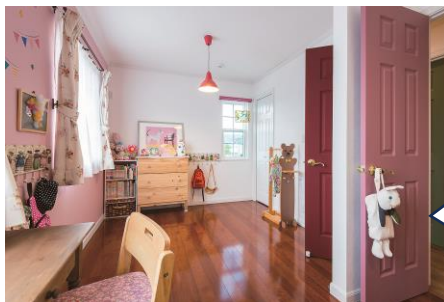
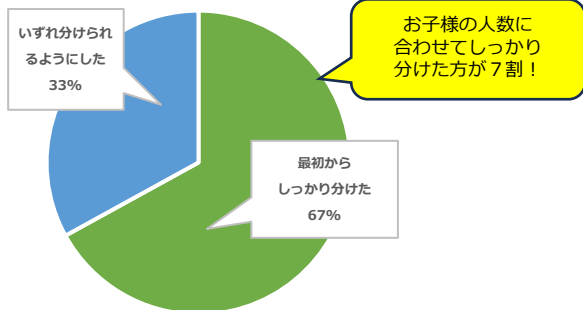
マイホームを考える上で、悩む方も多い「子ども部屋」。お子さんの成長や家族のライフスタイルの変化に合わせて対応できるような工夫を凝らした間取りも近年増えつつあります。今回は長野県内で新築住宅を実際に建てられたみなさんに「子ども部屋」について聞いてみました。ぜひ家づくりの参考にしてみてください。

※対象／2020年6月～2022年6月まで住宅専門雑誌「ナガノの家」で取材を受けたオーナーのみなさん

Voice.3 子ども部屋について教えて！

Q. 子ども部屋は最初からしっかり分けた？

子ども部屋をしっかりと分けたい場合の事例を紹介♪

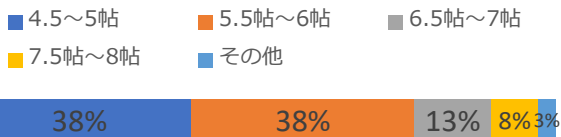


大きな1室にはドアがふたつ。成長とともに壁を設けて、2部屋に分けられるようにした。

Q. 子ども部屋の大きさは？

一部屋あたり4～6帖が最多。学習はリビングで行うため、部屋は小さめという方も多い

寝室と子ども部屋をつなげた事例。将来的にロールスクリーンなどで仕切ることも可能◎



オーナー様邸の工夫いろいろ♪

お子さんが小さいうちは主寝室と一緒に寝るといご家庭も多いはず。子ども部屋を利用するまではご夫妻それぞれの趣味室としても使うのも良さそう

▼お子さんの人数や、性別、年齢によって、子ども部屋をしっかりと分ける、分けないを選択するポイントにしてみてもは。近年はリビングを広くして、居室を小さくし、家族で一緒に過ごす時間を充実させたいという傾向が多く見られます。実際にモデルハウスで子ども室を含めた空間の使い方、大きさなどを体感してみませんか？

随時見学受付中！
※写真はモデルハウスの子ども部屋です

秘密基地のような屋根裏部屋への入口。大人も子どももワクワクするようなスペースづくりも楽しい

案内図はこちら♪

